



3月の園だより



年度の最終月となりました。1年間を振り返りご家族の出来事や保育園での出来事「行事をとおして成長していく姿」など様々な事があったことと思います。保育園では、1年間の保育状況報告や進級に向けての説明会をクラス懇談会をとおして開催いたしました。各クラスに入ると本当に成長したことが実感できます。表情も穏やかでお話をたくさんしてくれています。保育園では、そのような園児に1年間をとおして、寄り添い、お話しやすい環境を作って保育を行ってきました。また、ぱんだ組以上クラスでは、「英語」、「体操教室」、「空手道教室」に真剣な表情でチャレンジしていました。小さい組では、お散歩などみんなで楽しく過ごすことができました。保育室内は、元気な声や時々お友達と衝突する声など活発な活動状況でした。給食では、給食担当者と12回以上の給食会議を行い園児に美味しく栄養素を十分考えたメニューなど提供ができるよう検討してきました。それよりまずは食事の衛生状況の安全を最優先した給食の提供と地産地消を踏まえた給食提供をしてきました。残飯も本当になく元気の源をみんなが喜んで食べてくれています。保護者会をとおして数多くの行事のお手伝いをいただき感謝いたします。保護者の皆様もお仕事で疲れてのお迎えと思いますが、お子様の元気な笑顔を見れば「元気が取り戻せると思います。」また、お子様も、ご家族の笑顔でのお迎え、さらに嬉しさを感じることでしょう。平成の時代も天皇陛下のご退位で、平成31年5月には元号が変わるのだと思いますが、どんな時代になっても親子の関係や子育ての心は変わるものではありません。今、少子高齢化社会です。社会保障の充実はもちろんですが、高齢者と子供は車の両輪でありますから、社会保障の中で子どもへの支援は必要であり現に保育料等の無償化が実現します。現在、地方創生がなかなか進まない状況です。地方では、保育従事者不足です。また、医療関係や、介護関係も同様であります。一極集中が良いものなのか・・・以前には、那須地区に国会移転のための多くのイベントが実施されました。いつのまにか消えた話となりましたが、今、必要ではないでしょうか。将来のことも何も分からないで日々成長し続ける子どもたちのためにも、どうすれば良いかを考えるべきだと思います。ぞう組のみなさん保育園での最後の活動になります。担任の先生と楽しく過ごしてください。

幸福とは 幸福を問題にしない時をいう（龍之介）

園長 守田 浩樹



☆24日(土)は、卒園式のため、ぱんだ組以下のクラスは休園となります。

☆5日(月)に、新年度の緊急連絡用児童票を配布致します。

必要事項を全て記入し、緊急時の連絡順を赤ペンで①～③まで記入して下さい。
提出締切日は、15日(木)です。



☆4月7日(土)は、入園式のため、在園児は休園となります。ご協力お願い致します。

